

シンプル輸行箱 梱包手順書

*この輸行箱はロードタイプ、クロスタイプの自転車用に設計されております。MTB等の一部の機種には対応致しておりません。また、インテグレートッド・シートピラー(シートポスト)タイプには対応致しておりません。
*自転車専用ケースですので、**壊れやすい物・貴重品等の商品は同梱しないよう**にお願いいたします。

《商品に関するお問い合わせ》
西濃運輸株式会社お客様相談センター
Mail : cycling@seino.co.jp

梱包セット内容一覧

◆箱本体 (数量:1枚)



◆タイヤ用仕切り板 (数量:1枚)



◆PPバンド・ストッパー (数量:2セット)



◆お届けの際の包装資材を緩衝材として再利用頂けます



自転車は【GIANT製品 GLIDE R3、サイズ500(M)mm】を使用しております

ご用意いただくもの(同梱されておりませんので、お客様にてご準備下さい)

- ◆緩衝材(タオルやエアキャップ(プチプチ)等)、粘着テープ(ガムテープ等)、はさみ、カッターナイフ
- ◆長袖衣類、手袋(梱包作業時には、安全のため長袖衣類、軍手等の着用をお願いします)

梱包手順

※こちらの“シンプル輸行箱”は、中敷きなどが設置されておらず、収納するための決まった定位置がないため、お客様自身で収納場所を決めていただけます。以下掲載の梱包手順は、あくまで**梱包例**となりますのでご了承ください。また自転車車種によっては、後輪・ペダル・ハンドルなどを外す必要もございます。

① 自転車の前輪、サドルを外します。



② 箱を組み立てます。



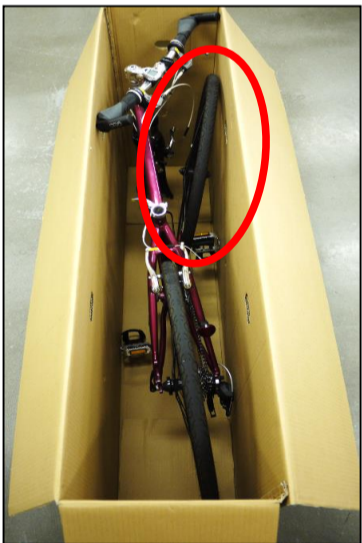
③ 底面にテープなどを貼り、抜けないようにします。



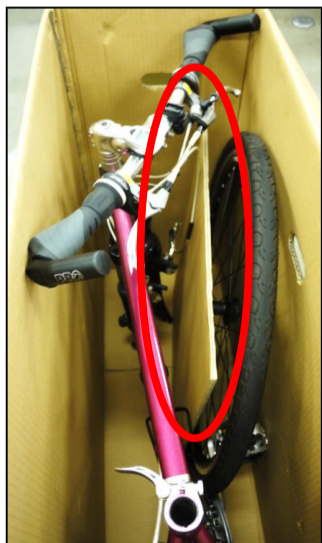
④ 自転車本体(フレーム)を入れます。



⑤ 前輪を入れます。(後輪横部分でも可)



⑥ タイヤ用仕切り板を、前輪とフレームの間に入れます。



⑦ サドルを入れます。

※サドルをフレームに設置した状態でも、フタが閉じれる場合は、設置したままでも構いません。



※サドル設置の場合



⑧ フタをし、同梱のPPバンド(右図黄色)で巻けば完成です。(PPバンドの使用方法は別紙にて)



◆◆ パーツ保護例 ◆◆



市販のプチプチ以外にも、お届けの際の包装資材を、パーツ間の緩衝材または梱包資材としてもお使いいただけます!



お客様へ

《お取り扱い・梱包のご注意》

この度は、シンプル輸行箱をご購入頂き、誠に有難うございました。

製品の切断面・端面は鋭利になっている場合がありますので、お取り扱いには十分にご注意ください。特にお子様がお取り扱いの際は気を付けてください。自転車を収納する場合には、**手袋・軍手・長袖等をご着用の上**、作業を行なって頂く様、お願い申し上げます。

梱包につきまして、箱内での揺れ・バタつきなどによる破損・故障などは補償対象外となります。また梱包された自転車は他のお客様のお荷物と一緒にトラック輸送となりますので、揺れや衝撃に耐えられるよう、**パーツの保護や、フレームなどの隙間に緩衝材・タオルなどを詰めて頂く様**、お願い申し上げます。